



平成 30 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社メディカルシステムネットワーク
代表者名 代表取締役社長 田 尻 稻 雄
(コード番号 4350 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 田 中 義 寛
(TEL. 011-612-1069)

当社連結子会社によるダイト株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社フェルゼンファーマ（本社：札幌市、代表取締役社長：田尻稲雄、以下「フェルゼンファーマ」という。）は、平成 30 年 2 月 16 日開催の取締役会において、ダイト株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：大津賀保信、東証第一部、証券コード 4577、以下「ダイト」という。）と業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社グループは、企業理念として「良質な医療インフラの構築を通じて地域住民の QOL (Quality of Life) 向上に貢献すること」を掲げ、医薬品等ネットワーク事業（医薬品卸と調剤薬局・病院との間の医薬品オンライン受発注及び関連業務のアウトソーシング）と調剤薬局事業の 2 事業を中核事業として展開しており、平成 30 年 2 月 1 日現在、医薬品ネットワーク加盟件数は 2,424 件に拡大し、当社グループが運営する調剤薬局は 399 店舗となっております。

超高齢社会の進展を受けて、政府は患者負担の軽減と医療保険財政の改善の観点から後発医薬品の使用促進を推進しております。当社は後発医薬品の更なる普及拡大と今後の薬価制度改革を睨んで、良質な後発医薬品を安価に安定的に調達することを目的に、平成 28 年 9 月に医療用医薬品の製造販売・販売事業を行うフェルゼンファーマを設立いたしました。

ダイトは、医薬品原料である原薬の製造から医療用医薬品・一般用医薬品等の製剤まで一貫して手掛けるとともに、大手医薬品メーカーの製造受託まで幅広い事業を展開し、医薬品業界において高い評価と信頼を獲得しております。

この度、フェルゼンファーマとダイトは、高品質な後発医薬品の開発、製造、販売等を効率的かつ安定的に行うことを目的に、両社グループが有する経営資源、経営ノウハウを相互に有効活用することで、事業効率の向上を図り、相互の企業価値向上を果たせるものと判断し、業務提携を行うことといたしました。

フェルゼンファーマは今回の提携を機に、同社の事業モデルである、自ら後発医薬品の製造機能・製造設備を擁することなく製薬メーカーとの協力関係により製造から薬局の店頭で患者様にお渡しするまで一貫した効率的な医薬品流通体制を構築することを実現してまいります。なお、同社による医薬品製造販売承認の取得については、本日公表の「当社連結子会社による後発医薬品の製造販売承認取得に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 業務提携の内容

- (1) ダイトによる共同開発医薬品（※1）、ダイト開発医薬品（※2）等のフェルゼンファーマへの供給
 (2) その他前号に付帯する業務

（※1）ダイト及びフェルゼンファーマが共同で開発した後発医薬品

（※2）共同開発医薬品以外のダイトが開発したまたは今後開発する後発医薬品

3. 当該連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社フェルゼンファーマ
(2) 所在地	札幌市中央区北十条西二十四丁目3番地
(3) 代表者	代表取締役社長 田尻 稲雄
(4) 事業内容	医療用医薬品の製造販売・販売
(5) 資本金	5,625万円
(6) 大株主及び持株比率	当社 80.0%、ダイト株式会社 20.0%

4. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	ダイト株式会社		
(2) 所在地	富山県富山市八日町326番地		
(3) 代表者	代表取締役社長 大津賀 保信		
(4) 事業内容	医薬品製造販売		
(5) 資本金	43億6,777万円		
(6) 設立	昭和17年6月30日		
(7) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 5.80% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 5.66% 笹山眞治郎 3.35%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は当社の連結子会社であるフェルゼンファーマの発行済株式の20.0%を保有しております。	
	人的関係	当該会社の従業員2名が、フェルゼンファーマへ出向しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成27年5月期	平成28年5月期	平成29年5月期
連結純資産	21,854百万円	23,560百万円	25,813百万円
連結総資産	42,305百万円	43,340百万円	45,707百万円
1株当たり連結純資産	1,714.75円	1,850.47円	2,027.00円
連結売上高	34,058百万円	36,370百万円	37,984百万円
連結営業利益	3,518百万円	3,555百万円	3,832百万円
連結経常利益	3,452百万円	3,713百万円	3,878百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,246百万円	2,566百万円	2,656百万円
1株当たり連結当期純利益	183.51円	205.07円	212.26円
1株当たり配当金	30.00円	30.00円	33.00円

5. 日程

契約締結日 平成30年2月16日

6. 今後の見通し

本件による当社の今期（平成 30 年 3 月期）の連結業績に与える影響は軽微ではありますが、連携を推進していくことにより、中長期的な事業拡大につながるものと考えております。

以 上